

とちの実 支援センターだより

2022年 6月発行 NO.154

☆先月号で、紹介した園庭の中から 屋台と木のブランコの様子を紹介します。

<屋台>

- 屋台では、ままごとやお店屋さんごっこなど、本物のフライパンやおなべ おたまなどに触れながら 園庭にある葉やお花・水・砂を使い、楽しんでいます。
- すり鉢で、葉や花びらを擦って色水を作り（お茶・ジュース屋さんなど）楽しんでいます。
- 屋台の屋根に登りたいという子も出てきて、友だちの姿を見たり、どうすれば登れるかを考える姿もあります。
- 何度も挑戦して考えぬいて叶ったとき、屋根の上から とても嬉しそうな表情で「のぼれたよ」と伝えてくれたり、友だちと笑いあったり、嬉しさのあまり一緒に 飛び跳ねたり、屋根の上に友だちと並んでごろんとなってみたり、気持ちよさを感じている姿があります。
- 初めて登れたあとに、もう一度 登ろうとしたとき 腕が疲れて登れなくなってしまっても、（自分は登れたはずと思い）あきらめずに 何度も挑戦している姿もあります。

<木のブランコ>

- 高さの違う 木のブランコが二つあり、低い方と高い方 それぞれ違う楽しさがあります。
- 自分でなんとか座ってみようと考えたり、高い方では お腹のせてロープに両腕でつかまり、おしりをうまくのせて座り、嬉しそうに自分で漕いでいる姿もあります。
- 低い方に、友だちと三人で乗り、みんなでユラユラ 笑いあいながら楽しんでいます。
- 自分で ぐんぐん漕いで、友だちと風をきって気持ちよさそうにしています。

☆支援センターを利用された方の様子

- 先日、支援センターを利用された方と たくさんお話をして笑ったり、ままごとをして遊んだり 水槽の金魚が生きもの動く様子を近くで見たり、ホールでは、木のすべり台を 自分で登っては お母さんと並んで 滑ってみたいと 何度も滑り、帰る頃にはもっとなるほど楽しんでいかれました。
 - 園内に入ったときに「木の匂いがする」と笑顔で、お母さんの声・・・ 給食室を通ると、「ホールに面していて、いいですね」と、お母さんから・・・
- (食を通して会話できたり、調理しているところが見えたり、匂いや音が感じられたり、食材をほぐしたり、皮むき、 すじ・種とりのお手伝いを自分からする姿もあります)と、お話させて頂きました。
- 園内・園庭を 実際に 目で見て感じて 触れていただけたらと思います。

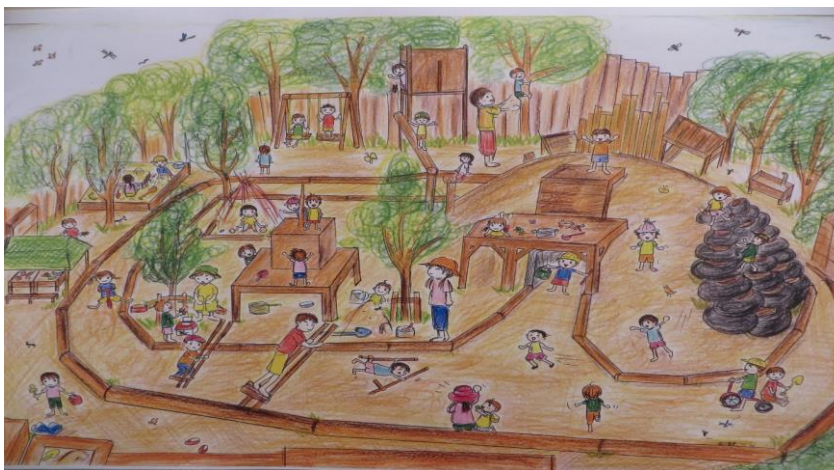
* ぜひ、遊びにいらしてくださいね。お待ちしております *



「屋台」



「木のブランコ」



※7月の予定については、すくすくネットをご覧ください。

「利用にあたってのお願い」

- 利用は山形市在住の方に限らせて頂きます。
- 利用の際は、前日までに事前予約をお願いします。
- 利用者を3組もしくは、8名までとさせていただきます。
- アルコール消毒液で手指の消毒とマスクの常時着用をお願いします。
- 検温、健康チェック票の記入をお願いします。
- 他の人との身体的距離(最低でも1m)をとった行動をお願いします。
- 飲食はご遠慮ください。
- 風邪症状のある方は利用を控えて下さい。

とちの実保育園 支援センター 山形市南四番町3-11 TEL023-666-8899